くきのみだより

No.７３（２０１９年２月）

～目　次～

中央行動・浅田裁判勝訴　①
新年互礼会　②
虹の会署名学習会報告　③
第４２次請願署名募金活動　④
ご寄付、活動ご協力お礼　⑤
くれよんフェスティバル報告
グループホーム感染症対策　⑥
署名活動ご協力のお願い
寄付献品お礼・編集後記　⑦

互礼会

秋保　喜美子

「あけましておめでとう！」
「今年もよろしくね！」
みんな元気に勢揃い
「仕事をがんばろう！」
「良い商品を作ろうね！」
「旅行に行きたいなぁ…」
あれも…　これも…　やる気満々　願い満載
パワーいっぱいのスタートです

「平成三十年」の時の中　いろんな出来事があった
辛く悲しい時は長く感じ
心はずむうれしい時は　時間の流れを早く感じる
「もう三十年経ったんだねぇ…」
それぞれ懐かしい人生の一区間

利用者も一人ひとりが　様々な経験を積み重ねる中
お互いを思いやる優しさやルールを守ることも
しっかり育ちました
今年も地域のみなさんと
笑顔交わせる一年を綴りたい！

憲法第25条を守り、活かそう！１０．２５　中央行動

◎全国から2800人が集結！！

昨年、１０月２５日に「憲法２５条を守り、活かそう！１０．２５　中央行動」が開催され、日比谷野外音楽堂に、全国各地から約２８００人が集まりました。

実行委員会にきょうされんも参画しており、きょうされん広島県支部の一員として、くさのみ福祉会からも３名が参加しました。

「活かそう！憲法２５条」のボードを掲げてアピール行動！！（東京　日比谷野外音楽堂）

◎各分野から切実な訴え、アピール！

生活保護、年金、高齢者医療、保育、待機児童、６５歳問題、障害者雇用水増し問題など、各分野からの訴えがありました。

厚生労働省前にて

◎厚生労働省前でもシュプレヒコール行動！

集会終了後、引き続き、厚生労働省前に移動し、憲法２５条を守り、活かし、社会保障・社会福祉は国の責任で行うことを求め、シュプレヒコールを行いました。

障害福祉サービス65歳打ち切り、違法判決！全面勝訴！

「介護保険優先原則」
障害福祉サービスを利用していた人が、６５歳の誕生日を迎えた途端に介護保険の優先利用を求める規定。これにより、１割の自己負担が発生することとなり、低所得の障がい者にとっては死活問題です。

◎浅田達雄さん勝訴！

６５歳を境にして、障害者総合支援法に基づく障害福祉サービスを打ち切り、自己負担が生じる介護保険を優先させたのは違法だとして脳性まひで重度の身体障がいのある浅田達雄さん（岡山市在住70歳）が岡山市を訴えていた裁判。昨年、１２月１３日に広島高裁岡山支部は、原告である浅田さんの一審勝訴を支持し、市側の控訴を棄却しました。判決後、岡山市は、最高裁への上告を断念しました。

その結果、岡山市の決定（障害福祉サービス利用打ち切り）の取り消しと慰謝料など１０７万５千円の支払いが確定しました。

◎介護保険優先原則は、二重給付とならないための調整規定

今回の二審判決では、「障害者総合支援法第７条の介護保険優先規定は、二重給付とならないよう調整する規定である。６５歳になったから一律に打ち切り、介護保険に移行させるのではなく、必要なサービスの内容や負担額を考慮し、障害福祉サービスによる支援が相当（必要）な場合がある。」として、市の処分（対応）は、裁量権の範囲を逸脱、濫用にわたるもので違法と指摘しました。

障害者自立支援法違憲訴訟の成果が今回の判決につながる！！

国（厚生労働省）は、障害者自立支援法違憲訴訟の和解において、「…応益負担（定率負担）の導入等を行ったことにより、障害者、家族、関係者に対する多大な混乱と生活への悪影響を招き、障害者の人間としての尊厳を深く傷つけた…」ことに対し心から反省の意を表明しました。違憲訴訟を起こすなど全国の運動が、非課税世帯の無償化の実現につながり、そのことが、今回の判決にも大きな影響を与えています。

しんねんごれいかい 新年互礼会 1月5日

くさのみ作業所

勤続３０年を迎えた那須さん。記念品を受け取りパシャリ♪

「あけましておめでとうございます！」「今年もよろしくお願いします！」と新年のあいさつが作業所のあちこちで聞こえてきました。

会が始まると各作業班が今年の抱負を発表し、さらに今年、永年勤続30年を迎える那須伸二さんの表彰が行われました。

また、毎年恒例となっているボランティアの山根さんによる書初めや、職員による演奏会などが行われ、笑顔の絶えないひと時となりました。

山根さんの書初め。いつもありがとうございます☆

今年も健康に、楽しく、笑顔の一年にしていきたいと思います。

ピクトハウス

毎年恒例ピクトハウスの互礼会は、休み明けでちょっと眠そうな顔、ピクトハウスに来たのが嬉しくてたまらない顔、少し照れ屋な人も、みんなで「今年も一年よろしくね」と丁寧なあいさつから始まりました。

互礼会名物のお茶会では、琴の音色のＢＧＭで厳かなムードを演出。ボランティアの方に点てていただいたお抹茶を、着物を着た利用者がゆったりと、そして堂々とした仕草でみんなの元へ運びます。利用者みんなぺこりとお辞儀をして、手作りのお茶菓子をぺろり。お茶のほろ苦さも味わいます。これぞ日本の新年の味！

他にもすごろく、カルタ、福笑い♪正月遊びを心ゆくまで楽しんで色々な話に花が咲き、にぎやかで朗らかな新年初日を迎えました。今年も、ピクトハウスみんなにとって楽しく健やかな一年になりますように♡

きょうされん　虹の会

署名学習会にいってきました☆

昨年１１月２８日（水）に、広島市西区地域福祉センターで、きょうされん虹の会主催の「署名学習会」がありました。県内の各作業所から、たくさんの参加者が集まりました。

くさのみ福祉会からは利用者、職員、ボランティア計２１名が参加しました。

学習会の中で、事前に選出された作業所の利用者、職員が署名の各請願項目をわかりやすく説明しました。

それぞれの役になりきって発表をしました♪

劇をしたり、パソコンとプロジェクターを使用したりと各作業所で様々な工夫をされている中、くさのみ作業所参加者も、劇で「障害者雇用水増し問題」の説明をしました。難しい内容でしたが、事前にたくさん練習をしたので本番は大成功でした。劇を見てくださった他の参加者からも「わかりやすかった」「とても勉強になった」と感想をいただきました。

今回の学習会に参加して、参加者全員の署名活動に対する気持ちが高まり、最後にはみんなで掛け声を合わせ気持ちを一つにしました。

※きょうされん‥成人期の障がいのある人たちが、地域で働く・活動する・生活することを応援する事業所の全国組織です。

※虹の会‥広島県内のきょうされん加盟事業所の利用者で構成された会。

♯参加した利用者の感想♯

- 午後の部の司会をしました。みんなで勉強をしました。一日大成功だった。
- くさのみから参加したみんなで劇をしました。楽しかった。
- 集めた署名がどう政府に届くのか勉強をした。
- 参加できてよかったです。勉強もできて、弁当も食べられてよかった。
- 他の作業所の映像が楽しかった。

あたりまえにはたらき
えらべるくらしを

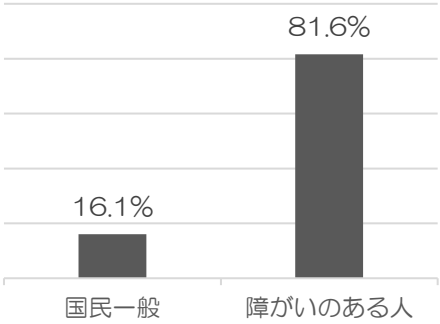
～第４２次国会請願署名・募金運動がはじまります～

２０１４年１月に日本が国連の定める障害者権利条約に批准して５年が経ちました。

しかし、障がいのある人の生活を支えるための一つである障害基礎年金の金額が増えることはなく、徐々に減少している背景を受け、障がいのある人が経済的に自立することは難しく、親やきょうだいと同居して生活している人が多いのが現状です。

障害者権利条約では「（障がいのない）他の者との平等」という言葉が何度も挙げられており、これからも運動を継続していき「他の者との平等」が実現していくよう世論を作っていく必要があります。

収入比較
※年収122万円以下の人の割合



※きょうされん障害のある人の地域生活実態調査（2016年）

毎年行っている街頭署名（がんばるデイ）の様子

くさのみ福祉会目標

署名数：　７，０００筆

募金額：２５０，０００円

法律をつくる国会に対し、すべての国民は請願する権利を持っています。きょうされんはこれまで４０年以上、多くの方々の協力を得ながら署名を集めてきました。請願署名は紹介議員や厚生労働委員会を通じて本会議で審議され、採択されれば新しい法律へとつながります。

今回の署名活動も今年５月の国会提出に向け、現在全国各地で取り組んでいます。

今号のたよりに添付している署名用紙をご確認の上、１人でも多くの方にご協力いただければと思います。

ありがとうございました

ゆめタウン廿日市 様

昨年12月8日(土)に、ゆめタウン廿日市店内に、廿日市市内の事業所が集まり、障害者週間の啓発イベントが行われました。2階の市民ホールでは各事業所紹介や利用者の作品展示、1階のフロアでは自主製品の販売やロービジョン体験(※)、手話教室が行われました。くさのみ福祉会からは、くさのみ作業所とピクトハウスが参加しました。

この度の販売コーナーには、昨年よりも多くの方に来ていただくことができ、利用者の仕事ぶりをより身近に感じてもらえたのではと思います。

毎年このような機会と場所を提供してくださるゆめタウン廿日市様、本当にありがとうございました。

※特殊なレンズを使い、弱視の方が、どのように見えているのかを体験。

広島中央ライオンズクラブ様

昨年10月6日（土）、広島中央ライオンズクラブ様のご招待で、サンフレッチェ広島対ＦＣ柏レイソルを観戦させていただきました。

台風通過で天気の心配がありましたが、強風に負けないくらい大きな声を出して応援しました。

毎年、広島中央ライオンズクラブ様からご招待いただいています。

心から感謝申し上げます。

ゆめタウン廿日市様

お菓子入りクリスマスブーツ♪

コストコ様

雑貨、日用品など♪

広島西こども発達支援センターくれよんの子どもたちへ心あたたまる贈り物をいただきました。

ありがとうございました。

くれよんフェスティバルご報告

昨年11月17日(土)は、天気にも恵まれ、地域の方やくれよん利用の子どもたちや家族の方など、前年度よりも多い170人を超える方にお越しいただきました。

子どもたちの作品展示を通して、くれよんでの取り組みを知っていただいたり、フルートとピアノのコンサートやお話シアターやお茶席などの文化的な催しも楽しんでいただくことができました。ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました。

作品展

絵本に基づいた活動や、季節の行事で制作した作品を展示しました。
皆さん、くれよんでの活動に興味を持たれ、じっくりと作品を見ていただきました。

フルートとピアノのコンサート

子どもたちが大好きな曲や懐かしい曲など演奏していただきました。本物の楽器の音に触れ、素敵な時間となりました。

おみやげ

お越しいただいた方に、子どもたち手作りのクリスマス壁飾りやしおりをプレゼント☆

グループホーム

感染症対策に取り組んでいます！

利用者がノロウイルスなどの感染症にかかった時の嘔吐物処理の実習を毎年行っています。既存のマニュアルに沿って、利用者の姿を思い浮かべながらひとりひとりに合う方法を職員同士で意見を出しあい、改善や工夫をしています。

利用者のみなさんが健康であることが私たち職員の願いです。安心して生活できる環境をつくっていきたいと思います。

実際に起こったと想定してエプロンや帽子などを着用して取り組んでいます。

署名活動にご理解ご協力ください。

今号のたよりに同封してあります署名用紙の内容にご賛同いただければ、ご署名の上、直接くさのみ作業所かピクトハウスにご持参いただくか、郵送（申し訳ありませんが送料はご負担いただくようになります。）にて、活動にご協力いただければ幸いです。

障がいがある人もない人も、誰にとっても暮らしやすい地域づくりを目指して、お一人でも多くの方のお力添えをお待ちしています。皆さまのご協力をよろしくお願いいたします!!!!!

※ご記入いただいた個人情報は、国会請願以外には使用いたしません。

ご寄附・献品ありがとうございました

平成３０年７月～平成３１年１月受付分（順不同・敬称略）

唐津 義憲　藤井 英子　八崎 眞理子　坪根 早苗　コストコ　ゆめタウン廿日市
佐伯地区民生委員児童委員協議会　串戸六丁目町内会　串戸地区自治協議会
くさのみ作業所家族会　くさのみ作業所原家族会　匿名希望

◆編集後記◆

くさのみだよりを見る側だった私が、作る側に携わることができるとは思ってもいませんでした。広報委員会のみんなと一緒にくさのみだよりを作り上げ、出来上がった時は達成感とともに早く様々な方に見ていただきたいという気持ちでいっぱいです。文章を書くことは得意ではなく、不安を感じることもありますが、精一杯がんばっていきたいと思います。まだまだ寒い日は続きますが、体調管理にも気を付けたいと思います。

（N.T）

社会福祉法人　くさのみ福祉会

〒738-0033 広島県廿日市市串戸五丁目3－22　TEL 0829-31-2800　FAX 0829-31-2900

通所事業部：くさのみ作業所・ピクトハウス・夢工房
廿日市特別支援学校放課後いきいき対策事業
生活事業部：ムックハウス・L & B・ホープ・ハートインハウス
(グループホーム、ショートステイ)　さくら木荘・SAIさん家・串戸・佐方
相談支援事業部：相談支援事業所くさのみ(※委託：廿日市市障がい福祉相談センターきらりあ)
発達支援事業部：広島西こども発達支援センターくれよん

くさのみ福祉会後援会　TEL0829-31-2800　FAX0829-31-2900